

大網白里市子ども・子育て支援に関する調査 ご協力をお願い

日頃より、市政にご理解・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、本市では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、令和2年度から5年
間を計画期間とする「第2期大網白里市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計
画的に子育て支援施策を推進しております。

この度、現行の計画が令和6年度末に満了となることから、新たな「第3期大網白
里市子ども・子育て支援事業計画」の策定に向け、市が確保を図るべき、教育・保
育・子育て支援の量の見込みを把握するため、市民の皆さまの教育・保育・子育て支
援に関する利用希望やご要望・ご意見などに関する調査を実施することといたしまし
た。

この調査は、小学校就学前のお子さんがいる全世帯と、住民基本台帳の中から小学
生のお子さん750名を無作為に選び、その保護者の方にご回答をお願いするもので
す。ご回答をいただいた内容は全て統計的に処理し、子ども・子育て支援事業計画の
目的以外で使用することはありません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協
力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年10月

大網白里市長 金坂昌典

ご記入にあたってのお願い

- 封筒の宛名のお子さんについて、お子さんの保護者の方がお答えください。
- 回答は、当てはまる回答の数字に○印をつけていただく場合と、数字を記入する場合が
あります。また、設問によって○印をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記
入ください。
- ご記入いただいた調査票は、三つ折りにして、切手を貼らずに同封の返信用封筒に入
れて、

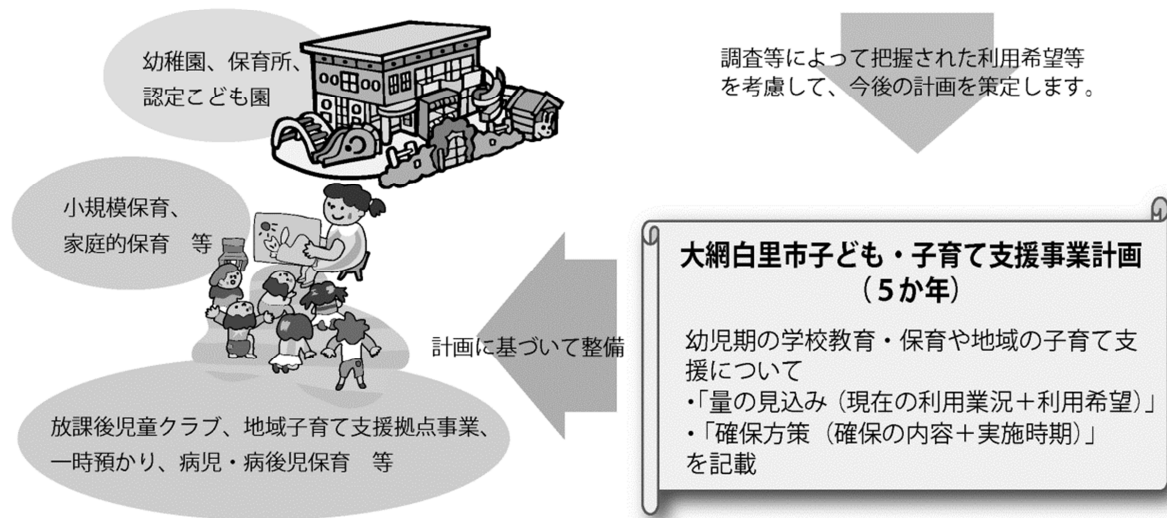
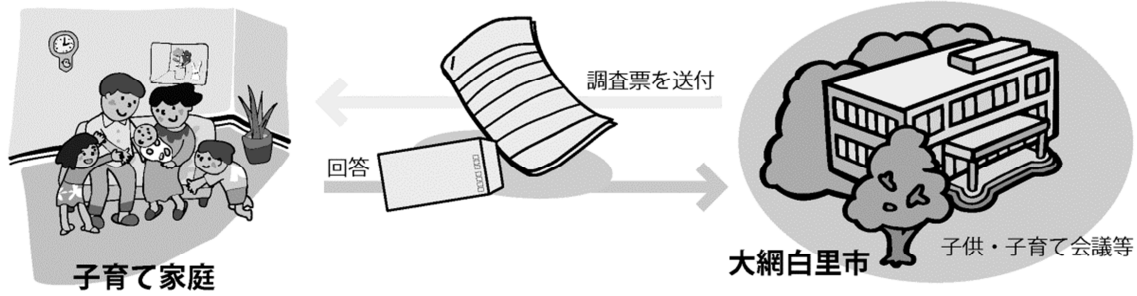
令和5年 月 日()までに
お近くの郵便ポストに投函してください。

●本調査に関するお問い合わせ先●

大網白里市 子育て支援課 保育班

TEL:0475-70-0347 FAX:0475-72-8454

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます。



用語の定義

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

幼 稚 園	3～5歳児に対して学校教育を行う施設。
保 育 所	保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設。
認 定 こ ど も 園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設。
小 規 模 保 育 施 設 家 庭 的 保 育 事 業	保育を必要とする0～2歳児に対して保育を行う施設。
子 育 て	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援。
教 育	問 15 までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問 16 以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

● 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます ●

問8 **宛名**のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。
お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------------|-----------|------------|--------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 | 5. 幼稚園 |
| 6. 保育所・小規模保育施設 | 7. 認定こども園 | 8. その他 () | | |

問9 **宛名**のお子さんの子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|------------|-------|--------|----------------|-----------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所・小規模保育施設 | 5. 認定こども園 |
| 6. その他 () | | | | |

問10 保育所等施設の通所の有無に関わらず、日頃、**宛名**のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } 問10-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる(近所の人も含む) | } 問10-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ⇒ 問11へ | |

問10-1 問10で1. または 2. に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 祖父母等に気兼ねすることなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問10-2 問10で3. または 4. に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人(近所の人も含む)にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 友人・知人に気兼ねすることなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問 11 **宛名**のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問 11-1 へ

2. いない／ない ⇒ 問 12 へ

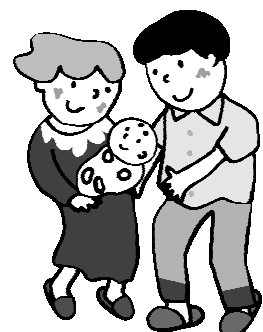
問 11-1 問 11 で「1. いる／ある」に○をつけた方にかがいます。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------|---------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設 (地域子育て支援拠点、児童館等)・NPO |
| 5. 保育士 | 6. 幼稚園教諭 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. 保健センター(健康増進課)・保健所 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 市の子育て関連担当窓口(子育て支援課) |
| 11. その他() | |

問 12 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 子育て中の先輩ママに妊娠中の不安や悩みを聞いてもらえるようなところ |
| 2. 妊娠中からの仲間づくりをサポート |
| 3. 出産前から「子どものしつけ」「子どもとの接し方」などを教えてくれる講座 |
| 4. 乳幼児期の子育てについての講座 |
| 5. 子育て中の親がリフレッシュできる機会の提供 |
| 6. 父親を対象とした子育て講座や仲間づくりのサポート |
| 7. 祖父母を対象とした子育て講座 |
| 8. 乳幼児の発育や食事・栄養についての相談事業 |
| 9. 特になし |
| 10. その他() |



● 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます ●

問 13 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。母親・父親それぞれに当てはまる番号1つに○をつけてください。

※雇用形態ではなく、1日の労働時間でお答え下さい。

(1) 母親	(2) 父親	
1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、 <u>産休・育休・介護休業中ではない</u>	1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、 <u>産休・育休・介護休業中ではない</u>	問 13-1 へ
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、 <u>産休・育休・介護休業中である</u>	2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、 <u>産休・育休・介護休業中である</u>	
3. パートタイム(「フルタイム」以外の短時間の就労)で就労しており、 <u>産休・育休・介護休業中ではない</u>	3. パートタイム(「フルタイム」以外の短時間の就労)で就労しており、 <u>産休・育休・介護休業中ではない</u>	問 13-1・ 問 14 へ
4. パートタイム(「フルタイム」以外の短時間の就労)で就労しているが、 <u>産休・育休・介護休業中である</u>	4. パートタイム(「フルタイム」以外の短時間の就労)で就労しているが、 <u>産休・育休・介護休業中である</u>	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	問 15 へ
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない	

問 13-1 問 13 で「1. ~ 4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。また、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

この設問以降、時間は、必ず□□時、□□時のように24時間制でご記入ください。
(30分未満は切り捨て・30分以上は切り上げ、□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

(1) 母親	(2) 父親
1 週当たり □ 日	1 週当たり □ 日
1 日当たり □ □ 時間	1 日当たり □ □ 時間
家を出る時刻 □ □ 時 帰宅時刻 □ □ 時	家を出る時刻 □ □ 時 帰宅時刻 □ □ 時

問 14 問 13 で「3. 4.」(パートタイムで就労している)に○をつけた方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パートタイム (「フルタイム」以外の短時間) の就労を続けることを希望	3. パートタイム (「フルタイム」以外の短時間) の就労を続けることを希望
4. パートタイム (「フルタイム」以外の短時間) をやめて子育てや家事に専念したい	4. パートタイム (「フルタイム」以外の短時間) をやめて子育てや家事に専念したい

問 15 問 13 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。(数字は一桁に一字)

(1) 母親	(2) 父親
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったころに就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
↓ 希望する就労形態	↓ 希望する就労形態
ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム (「ア」以外)	イ. パートタイム (「ア」以外)
→ 1週当たり □ 日 1日当たり □□ 時間	→ 1週当たり □ 日 1日当たり □□ 時間

● 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます ●

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 16-1 に示した事業が含まれます。

問 16 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. <u>利用している</u> ⇒問 16-1 へ	2. 利用していない ⇒問 17 へ
----------------------------	--------------------

問 16-1 問 16 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育のサービスを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているサービスをお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

選択肢	
1. 公立幼稚園（通常の就園時間の利用）	（大綱幼稚園・瑞穂幼稚園・増穂幼稚園・白里幼稚園 等）
2. 私立幼稚園（通常の就園時間の利用）	（大綱木の花幼稚園 等）
3. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）	
4. 認可保育所（県の認可を受けた定員 20 人以上のもの） （白里保育所・増穂保育所・あさひ保育園・大竹保育園・みどりが丘保育園・ありんこ親子保育園・あひる保育園・こなか保育園 等）	
5. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）	
（季美の森幼稚園 等）	
6. 小規模な保育施設（市の認可を受けた定員概ね 6～19 人のもの） （増穂小規模保育事業所・チャイルドルームキッズらぶ・エンジェルハートナーサリー・ありんこの森保育園・きょうりゅうのたまご保育園・小規模保育ピッコロ 等）	
7. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）	
（鈴木家庭保育室 等）	
8. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）	
9. 認可外の保育施設	
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）	
11. その他	

問 16-2 問 16 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

平日に定期的に利用している教育・保育のサービスについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時から何時まで）かを、

□ 内に数字でご記入ください。(例) : □ 9 時 ~ □ 8 時

※時間は、24 時間制で 30 分未満は切り捨て・30 分以上は切り上げてご記入ください。

(1) 現在	(2) 希望
1 週当たり □ 日	1 週当たり □ 日
1 日当たり □ □ 時間	1 日当たり □ □ 時間
就労時間 □ □ 時から □ □ 時まで	就労時間 □ □ 時から □ □ 時まで

問 16-3 問 16 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

現在、利用している教育・保育サービスの実施場所についてうかがいます。当てはまる番号に○をつけてください。問 16-1 で2つ以上選んだ方は、主となる方の実施場所について回答して下さい。

1. 市役所・大網駅付近	2. 瑞穂地区	3. みどりが丘・季美の森付近
4. 増穂地区	5. 白里地区	6. 他の市町村 ()

問 17 すべての方にうかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、**宛名**のお子さんの平日の教育・保育のサービスとして、「定期的に」利用したいと考えるサービスをお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

選択肢
1. 公立幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 私立幼稚園（通常の就園時間の利用）
3. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
4. 認可保育所（県の認可を受けた定員 20 人以上のもの）
5. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
6. 小規模な保育施設（市の認可を受けた定員概ね 6～19 人のもの）
7. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
8. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
9. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）※市では未実施
10. その他の認可外の保育施設（企業主導型保育事業を含む）
11. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）※市では未実施
12. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
13. その他

問 17-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。

当てはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 大網白里市内 | |
| 2. 職場の周辺 () | ←具体的な市町村名を記入 |
| 3. 他の市区町村 () | ←具体的な市町村名を記入 |

問 17-2 問 17-1 で「1. 大網白里市内」を選んだ方にうかがいます。

市内のどの地区を利用したいですか。

希望する地区の第 1 希望と第 2 希望、それぞれ当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

利用したい地区(第 1 希望)	利用したい地区(第 2 希望)
1. 市役所・大網駅付近	1. 市役所・大網駅付近
2. 瑞穂地区	2. 瑞穂地区
3. みどりが丘・季美の森付近	3. みどりが丘・季美の森付近
4. 増穂地区	4. 増穂地区
5. 白里地区	5. 白里地区
6. どこでも構わない	6. どこでも構わない

問 17-3 問 17 で「公立幼稚園」、「私立幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」を選んだ方にうかがいます。

特に幼稚園の利用を強く希望しますか。

当てはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

認定こども園をご存じですか？

認定こども園は、幼稚園、保育所等のうち、以下の①②の機能を備えるものとして、都道府県から認定された施設です。

①小学校就学前の子どもに幼児教育・保育を提供

(保護者が働いている、いないにかかわらず受け入れて、教育・保育を一体的に行います。)

②地域における子育て支援の実施

(すべての子育て家庭を対象に、子育ての不安に対応した相談活動や、親子が集う場の提供などを行います。)

● 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます ●

問 18 地域子育て支援センター(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場)等をご存じですか。それぞれ、当てはまる番号に○をつけてください。また、知っていて、利用されている場合は、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

地域子育て支援センター たけのこクラブ (大竹保育園) つくしんぼクラブ (みどりが丘保育園) すくすくクラブ (おおきなかぶ児童館) マリンルーム (子育て支援館) 子育て支援センター (子育て交流センター)	1. 知っている 2. 知らない	利用頻度 1週間当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ 回
子育てサロン びよびよひろば (中央公民館) くすくすひろば (農村環境改善センター いずみの里) のびのびひろば (農村ふれあいセンター やまべの郷)	1. 知っている 2. 知らない	利用頻度 1週間当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ 回
すくすくひろば (保健文化センター)	1. 知っている 2. 知らない	利用頻度 1週間当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ 回

問 19 問 18 のような地域子育て支援拠点事業について、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

「1. 利用していないが、今後利用したい」または「2. すでに利用しているが、今後利用に数を増やしたい」と回答した場合は、おおよその希望利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 3. 新たに利用をしたり、利用日数を増やしたいとは思わない	利用希望頻度 1週間当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ 回程度
	今後の利用希望頻度 1週間当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ 回程度

● 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の

「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます ●

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください(数字は一桁に一字)。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などのサービスを指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

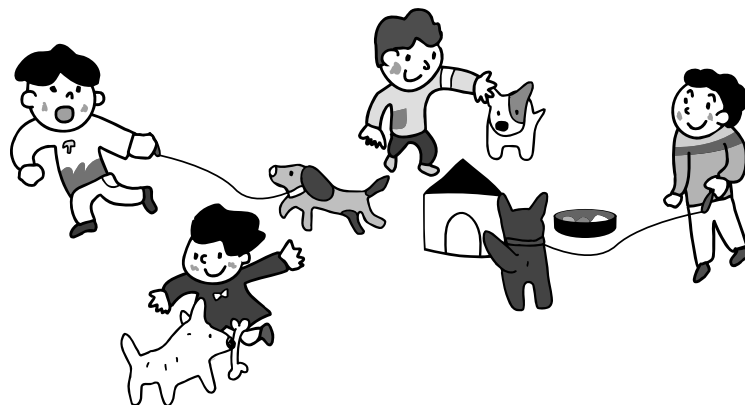
(1)土曜日	(2)日曜・祝日
1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい
2. 3. を選択された方にうかがいます。 利用したい時間帯 □□ 時から □□ 時まで	2. 3. を選択された方にうかがいます。 利用したい時間帯 □□ 時から □□ 時まで

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育のサービスの利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください(数字は一桁に一字)。

なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい
2. 3. を選択された方にうかがいます。 利用したい時間帯 □□ 時から □□ 時まで



● 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます ●
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 16 で1に○をつけた方)にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 23 にお進みください。
この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問 22-1 へ	2. なかった ⇒ 問 23 へ
-------------------	------------------

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる数字すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

1年間の対処方法	日数	
1. 父親が休んだ(仕事等)	□ □ 日/年	} 問 22-2 へ
2. 母親が休んだ(仕事等)	□ □ 日/年	
3. 親族(同居者を含む)・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日/年	} 問 23 へ
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日/年	
5. 病児・病後児の保育を利用した	□ □ 日/年	
6. ベビーシッターを利用した	□ □ 日/年	
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日/年	
8. その他 ()	□ □ 日/年	

問 22-2 問 22-1 で 1. 2. に○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。
なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい⇒	□ □ 日	⇒問 22-3 へ
2. 利用したいとは思わない		⇒問 23 へ

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業	
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)	
4. その他 ()	

● 宛名のお子さんの「不定期」の教育・保育事業や宿泊を伴う
一時預かり等の利用についてうかがいます ●

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外(不定期の労働・冠婚葬祭・保護者・家族の病気・私用・リフレッシュ等)に、お住まいの(またはお勤め先の)地域(大網白里市内/市外問わず)にて、不定期に利用しているサービスはありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も□内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

利用しているサービス	日数(年間)
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□□ 日/年
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□□ 日/年
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	□□ 日/年
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	□□ 日/年
5. ベビーシッター	□□ 日/年
6. その他 ()	□□ 日/年
7. 利用していない	

問 24 宛名のお子さんについて、不定期の労働・冠婚葬祭・保護者・家族の病気・私用・リフレッシュ等の目的で、年間何日くらい上記のサービスを利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数を□内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。なおサービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

	日数(年間)
1. 利用したい	
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	□□ 日/年
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	□□ 日/年
ウ. 不定期の就労	□□ 日/年
エ. その他 ()	□□ 日/年
2. 利用する必要はない	⇒ 問 25 へ

問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 幼稚園・保育所等で子どもを保育するサービス |
| 2. 地域子育て支援拠点等で子どもを保育するサービス |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育するサービス（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ <input type="text"/> ） |

問 25 この1年間に、保護者の用事（不定期の労働・冠婚葬祭・保護者・家族の病気・私用・リフレッシュ等）により、**宛名**のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

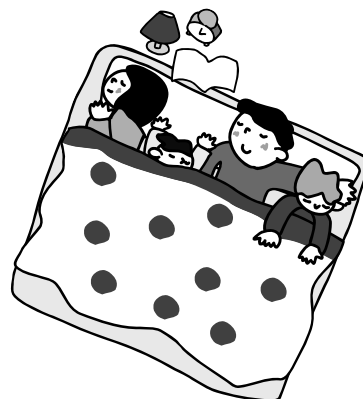
	日数(年間)
1. あった	
ア. 親族（同居者を含む）・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日/年
イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日/年
ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日/年
エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日/年
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日/年
カ. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日/年
2. なかった	

問 25-1 問 25 で「1. あった ア.親族(同居者を含む)・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|



● 5歳以上（年長児）の未就学児の小学校就学後放課後の過ごし方についてうかがいます ●

*宛名のお子さんが5歳以上の方は、問 26 からお答えください

*宛名のお子さんが5歳未満の方は、問 30 へお進みください

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、6. 7. の学童保育の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館 ★P17 をご覧ください	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室 ★P17 をご覧ください	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 学童保育（市が運営しているもの） ★P17 をご覧ください	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. 学童保育（NPO 法人、民間等が運営しているもの） ★P17 をご覧ください	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
8. ファミリー・サポート・センター ★P17 をご覧ください	週 <input type="text"/> 日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、6. 7. の学童保育の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。*かなり先のことですが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館 ★P17 をご覧ください	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室 ★P17 をご覧ください	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 学童保育（市が運営しているもの） ★P17 をご覧ください	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. 学童保育（NPO 法人、民間等が運営しているもの） ★P17 をご覧ください	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
8. ファミリー・サポート・センター ★P17 をご覧ください	週 <input type="text"/> 日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

問 28 問 26 または問 27 で「6. 学童保育」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育の利用希望はありますか。サービスの利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯をご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1)土曜日	
1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} <u>左(1)で1. 2. を選択された方にうかがいます。</u> 利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
(2)日曜・祝日	
1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} <u>左(2)で1. 2. を選択された方にうかがいます。</u> 利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

問 29 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育の利用希望はありますか。

サービスの利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯をご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} <u>左の1. 2. を選択された方にうかがいます。</u> 利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
--	---

◎小学生が放課後に過ごせる子育て支援サービスについて◎

学童保育

保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

(現在市内7小学校全てにおいて実施のほか、市内には民間の学童保育室もあります。)

放課後子ども教室

地域の方々の協力を得て、放課後に小学校の空き教室等を利用し、学習・軽スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

(現在市内7小学校全てにおいて、週2日実施しています。)

ファミリー・サポート・センター

子育てを地域で相互援助してお手伝いをする組織で、市区町村で実施しています。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

例えば、保育施設への送り迎えや保護者の病気や冠婚葬祭などの急用時に子どもを預かるなど、育児の援助を受けたい人で行いたい人が会員となり、ファミリー・サポート・センターが仲介して、会員同士が支え合います。

(平成30年度より市直営で事業を開始しています。)

児童館

地域において児童に健全な遊びを与えて、健康の増進、または、情操をゆたかにすることを目的とする児童福祉施設です。

問 30-2 問 30-1 で「2. 取得した(取得中である)」と答えた方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1)母親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒問 30-3 へ 2. 現在も育児休業中である ⇒問 30-7 へ 3. 育児休業中に離職した ⇒問 31 へ
(2)父親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒問 30-3 へ 2. 現在も育児休業中である ⇒問 30-7 へ 3. 育児休業中に離職した ⇒問 31 へ

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1)母親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
(2)父親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった

問 30-4 育児休業からは、「実際」に宛名のお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1)母親	実際の取得期間 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	希望 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月
(2)父親	実際の取得期間 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	希望 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としては宛名のお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。 内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1)母親	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	(2)父親	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月
-------	---	-------	---

問 30-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1)母親	1. 利用する必要がなかった(フルタイムを希望、もともと短時間勤務等により) 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)
(2)父親	1. 利用する必要がなかった(フルタイムを希望、もともと短時間勤務等により) 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

問 30-6 回答後は、問 31 にお進みください。

問 30-7 問 30-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できるサービスがあれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられるサービスがあっても1歳になる前に復帰しますか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1)母親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
(2)父親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい

● 大網白里市の子育て環境や支援についてうかがいます ●

問 31 大網白里市における子育て環境や支援の満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

子育ての環境や支援の満足度	低い	やや低い	ふつう	やや高い	高い
	1	2	3	4	5

問 31-1 市が行っている子育て支援施策で、評価するものをお答えください。

当てはまる番号に3つまで○をつけてください。

1. 保育施設の充実 (平成 25 年度 : 6 か所⇒令和 5 年度 : 16 か所)	2. ファミリー・サポート・センターの設立 (平成 30 年度より市直営にて設立)
3. 病児保育利用者への助成 (平成 30 年度より利用者に対して 1 日 1,000 円の助成)	4. 子育て支援センターの実施 (市内 6 カ所で実施)
5. 子ども医療助成金 (高校 3 年生まで医療費の一部を市が助成)	6. こども家庭相談室の開室 (子育てに関する悩みや相談の受付)
7. 保育士への賃金改善 (市内民間保育所勤務の保育士に対して賃金改善)	8. 子育て支援館の設置 (子育て支援センター、小規模保育事業など各種保育事業を併設)
9. 子育て交流センター (児童館、子育て支援センター、学童保育などの機能が備わった複合施設)	10. 学童保育室の拡充 (大網学童増室、定員に余裕のある学童で高学年受け入れ)

問 31-2 大網白里市に、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 児童館など、親子が安心して集まれる身近な場やイベントの機会がほしい
2. 子ども連れが出かけやすく、楽しめる場所を増やして(設置して)ほしい
3. 子育てに困った時に相談をしたり、情報を得られる場所を作してほしい
4. 保育所を増やしてほしい
5. 幼稚園を増やしてほしい
6. 保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい
7. 子育てについて学べる機会を作してほしい
8. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制(土日・夜間等)を整備してほしい
9. 残業時間の短縮や休暇取得など職場環境の改善を企業に働きかけてほしい
10. その他 ()
11. 特にない

問 32 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関しての意見をご自由にご記入ください。

ご協力いただきまして、ありがとうございました。
 ご記入いただいた調査票は、切手は貼らずに同封の返信用封筒に入れ
 令和 5 年 月 日 () までにご投函ください。